

平成 30 年度 みんなで地域を考える会 【霧が丘連合自治会】

平成 30 年 6 月 16 日 (日) 14:00~16:00

場所：霧が丘コミュニティハウス研修室

参加者：67 名 (うち行政関係者 9 名)

【テーマ】

各委嘱委員等の活動について

青少年指導員 (緑区 131 名 霧が丘 13 名)

青少年の健全育成を目的に、青少年の指導・育成等を行っている。自主活動として芋ほりやハイキングのほか、盆踊りでの模擬店のほか、運動会や夜間パトロール等連合の活動の手伝いをしている。子ども 3 人をこの街で育てたので、恩返しの気持ちがある。また、どうせやるなら楽しく、無理はせずに、できる範囲でやっていこうと思っている。



渡部さん

家庭防災員



高橋さん

研修の実施と、自主活動の二本の柱で活動している。研修は 11 月に案内が来て、無料で受けられ、防火・防災に必要な知識・技術を身につけることができるのでぜひ参加してほしい。また、研修を受けることで家庭防災員になれる。自主活動はこれまで、資器材取扱い訓練や救命救急訓練、AED 設置場所マップの作成などを行ってきた。今年度は 9 月 30 日に段ボールベッドの体験と初期消火訓練を行う予定。

保健活動推進員 (緑区 216 名 霧が丘 27 名)

地域の健康づくり活動の推進役として活動している。年 1 回の健康診断は是非受診してほしい。毎月の活動として第 3 水曜日に健康チェックを実施し、ご夫婦や若い人の参加も見られる。リピーターの人が来ないと気に掛けることができ、見守り活動にもつながる。ズーラシアウォークではピンクのブルゾンを着て活動しているのでご注目を。メンバーの多くは長年活動しており、交流を深めたり健康チェック機器取扱いの習熟に努めている。



岩竹さん

消費生活推進員 (緑区 121 名 霧が丘 13 名)



岡田さん

消費生活に関する様々な情報を知って、皆さんが困ったときに適切な案内ができるように努めている。活動としては、月 1 回のエコ講習のほか、大豆蒸しから始める味噌作り & 豚汁作りや施設見学なども行っている。活動パネルは地域ケアプラザに展示しているので見てほしい。最近は詐欺被害が増えているが、自分は大丈夫と思われている。銀行員や警察官を名乗って騙すことも多いので留守番電話に設定するなどして用心してほしい。

環境事業推進委員 (緑区 198名 霧が丘 16名)

年二回、環状4号線の清掃活動を行っている。その他は、連合の夏祭りのごみの管理を担っている。委嘱を受けた当初は、どのくらい活動が必要なのか良く分からず、不安な面もあったが、メンバー全員が顔合わせをするのは年10日程度であり、他の委嘱委員と比べると余裕があると感じる。夏祭りのごみは、会場内は綺麗だが、外の公園で捨てられていることが多いので、2日目、3日目はごみを拾いに協力してくれるとありがたい。



頭山さん

民生委員・児童委員及び主任児童委員 (民生委員・児童委員 緑区 199名 霧が丘 19名) (主任児童委員 緑区 22名 霧が丘 1名)



成瀬さん

福祉の困りごとを伺って、必要なサービスの紹介や、区につなぐなど、ひとに寄り添った支援をする。一人暮らしの高齢者に対し、月に1回訪問したり、週に1回電話をしたりする(いずれも希望者に実施)。他に地区社協と連携しての配食会やリハビリ教室の運営などを行っている。また、主任児童委員は子育てサロンの運営や赤ちゃん教室や家庭訪問による子育て情報の提供、小中学校と連携して児童の見守りなどを行っている。我々には守秘義務があるので、一人で悩まずに困ったことがあったら相談してほしい。

スポーツ推進委員 (緑区 131名 霧が丘 13名)

子どもから高齢者まで広く楽しめるスポーツの普及・推進に取り組んでいる(キンボールやソフトバレー、ペタンクなど)。また、緑区のスポーツ体験イベントであるスポーツフェスティバルを開催しており、入場無料で一日楽しめるのでぜひ来てほしい。その他、横浜マラソン・トライアスロン・チャレンジマラソンなどで運営・会場警備等に協力している。その他、連合の美化活動にも協力しており、今後も積極的に関わっていききたい。



長谷川さん

連合自治会長より



この街が素晴らしいのはみんなが素晴らしいからであり、今日発表いただいたような委員の皆さんに支えてもらっているからだと思っている。一人一職を前提として、負担が増えすぎないように心掛けているが、けがには気を付けて、今後できるだけ長く務めてもらいたい。(塚田会長)

会場での意見

- ・今後の担い手として、定年後の「時間もお金も余裕がある」人を取り込むと高齢化が進み、一方で30~40代から参加させたくても、定年後の人を基準とすると参加が困難という問題がある。
- ・興味のない人にどう参加してもらうか。一番知りたいのは年どれくらい活動するのかということ。そこが明確になればと思う。

アンケートの意見(委員の活動を広く知ってもらうには)

- ・活動を簡潔に示したチラシを配布する。
- ・今日のような場に一般の市民の方にもっと来てもらう。



会場の様子

発言内容は紙面の都合上、趣旨を踏まえて一部編集を行っています。